謙退ヲ第一ニシテ強ミアル論談、就中出雲初段ノ酬對慇懃ノ樣子、后御案結構ノ式對ナリトテ、兩人同坐ニ被召、出雲ニハ信國ノ刀、伊賀ニハ大原實守ノ脇差ヲ玉ハル、乍兩腰、謙信度々手ヅカラ人ヲ切リ、刃金ヨシトノ御言葉アリ、

〔藩翰譜十一天野〕當時○永祿卑しき者共の諺に、佛高力、○清長鬼作左、○本多重次どちへんなしの天野三郎兵衞○康景といひしなり、想ふにこの康景、寬猛の間に夾りて、寬を濟ひ猛を濟ひ偏ならず頗ならずして、政平かなりき、

〔信玄家法下〕一不可人之贔負偏頗事、孝經曰、天地不爲一物、枉其時、日月不爲一物、晦其明、明王不爲一人、枉其法、

〔長曾我部元親百箇條〕掟○中略

一在々所々遣奉行人申聞外、猥族申扱、贔負偏頗於在之者、如何樣雖爲下人、有樣之通於申上者、太以可加褒美、聞付次第糺明之上、彼奉行人深可成敗事、

一國中諸奉行井庄屋、何篇毛頭贔負偏頗非道之儀、於申扱者、其在所中、其外何之者ニよらず、聞立爲內々具於言上仕者、可加褒美、猶以糺明上可成敗事、○中略

慶長二年三月廿四日　盛親在判　元親在判

〔太平記十二〕安鎭國家法事附諸大將恩賞事

東國西國已靜謐シケレバ、自筑紫小貳、大友、菊池、松浦ノ者共、大船七百餘艘ニテ參洛ス、新田左馬助、舍弟兵庫助七千餘騎ニテ被上洛、此外國々ノ武士共一人モ不殘上リ集ケル間、京白河ニ充滿シテ、王城ノ富貴日來ニ百倍セリ、諸軍勢ノ恩賞ハ、暫ク延引ストモ、先大功ノ輩ノ抽賞ヲ可被行トテ、足利治部大輔高氏ニ、武藏、常陸、下總三箇國、舍弟左馬頭直義ニ遠江國、新田左馬助義貞ニ、上

不公平